

浜田山ローンテニス倶楽部100周年

元三井住友海上
副社長 栗岡会長インタビュー

三井グループのテニスクラブ・浜田山ローンテニス倶楽部が今年、創立100周年を迎えた。大正時代からデビスカップ（デ杯）選手も数多く輩出しており、日本テニスの黎明期を支えるほどの大きな足跡を残している。1世紀に及ぶ三井グループのテニス史とスポーツを取り巻く現代の環境について、浜田山ローンテニス倶楽部・栗岡威氏に話を聞いた。

明治期からテニス

三井のテニス史は明治期までさかのぼる。三井家がテニスに没頭したのは、明治期からである。三井家の愛好家が多く、有楽22年に設立された日本テニス協会の初代会長・朝吹常吉さんも旧三井物産出身。発起人は小脇さんで、三井が協会の発足にも大きく貢献していたことがわかる。このほか、三井物産の岡本忠さん、鳥羽貞三さん、三井鉦山さん、三井物産の小脇源治郎さん、山崎実さんなど三井は戦前から多くのテニス選手を輩出しており、三井家の協力が得ながら日本テニスの振興に尽力した。なかでも旧三井

専用グラウンド開設

しかし、関東大震災を契機とした都市計画により、戸越別邸は用賀に移転。三井家は代替施設として1936年、約3万坪からなる「三井上高井戸運動場（浜田山グラウンド）」をオープンさせた。徐々に拡大を遂げた。

栗岡氏 昭和初期の頃の浜田山現存並区はま

だ田舎で、当時の写真を見ると周辺は畑ばかり。テニスコートは9面もあり、最盛期には12面に増やした。戦時中、グラウンドは陸軍に接収されたり、農地に転用されたりもしたが、戦後は再び利用できるようになり、1951年、戸越ローンテニス倶楽部を前身とし、浜田山ローンテニス倶楽部が発足した。初代会長は越前松平家の松平康邦さん（三井不動産・三井総領家当主・三井高公さんの義兄でもあり、浜田山グラウンドを愛し、戦後の全三井スポーツ振興にも尽力された。1955年には全三井・全三菱テニス大会がスタートするなど、三井のテニスは徐々に拡大を遂げた。



デ杯選手と対戦

一方、慶応庭球部出身の栗岡会長は学生時代にダブルスで学生王者にも輝いた実力者。在学中は小泉信三塾長の薫陶も受けた。

栗岡氏 小泉先生は私が在学中に亡くなったが、2年生の頃までは早慶戦などの試合は応援に来られた。庭球部一同で挨拶に行くこと小泉先生の足のサイズが12文（約29センチ）という話になり、「部員にも12文の者がいます」と足の大きな私と、

（ゼネラル物産、現エネオス）、加茂公成さん（三井物産）、半那毅男さん（三菱電機）、藤井道雄さん（同）など憧れのテニスプレイヤーたち。私の役目は先人が大切にしてきた浜田山ローンテニス倶楽部の火を消さないこと。三井住友海上やエムサービス、三井不動産など実業団のテニスチームもあるが、アマチュア競技も大切にしたい。私は若い頃に法人営業を担当していたのでテニスは仕事をやる上でも大いに役立った。三井や三菱の大会に出場すれば慶応や早稲田の仲間たちとも旧交を温めることができた。後進にもこうしたテニスを通じた交流の「場」と「機会」を残してあげたいし、残さないといけない。人的資本経営が叫ばれるなかで、企業同士のスポーツはエンゲージメントも大いに高まる。次の100年も浜田山ローンテニス倶楽部が続くよう、テニスの復興を期して、三井グループ各社には協力をお願いしたい。（吉澤大輔）



④大正時代の戸越ローンテニス倶楽部の試合風景（松平家提供）、⑤1942年の浜田山グラウンド・テニスコート（同）



浜田山の全三井・全三菱テニス大会（2004年）

3万坪の三井の運動場 浜田山グラウンド

「三井上高井戸運動場（浜田山グラウンド）」は1936年に開求めた。オープン当時設けられた。三井家は東京・戸越の戸越別邸（現戸越公園）に広大な土地を持ち、三井農園（現第一園芸）や三井文庫、テニスコートなどの施設があったが、関東大震災後の都市計画によって土地の一部は荏原郡に寄付さ

れ、2005年に閉鎖された。跡地は三井不動産の「パークシティ浜田山」に姿を変えたが、歴史的建築物であるクラブハウスはコミュニティ施設として再建され、当時の面影を残す。自然林は杉並区に譲渡され、「杉並区立三井の森公園」として開園。杉並区最大の樹林保全型公園として残された。



昭和30年代の浜田山グラウンド

デビスカップ三井系代表選手

氏名	出場回数	会社名
清水善造	6回	旧三井物産
柏尾誠一郎	2回	旧三井物産
岡本忠	1回	旧三井物産
鳥羽貞三	3回	旧三井物産
川地実	1回	三井鉦山
宮城淳	10回	ゼネラル物産
加茂公成	7回	三井物産
柴田善久	3回	ゼネラル物産
松浦督	3回	三井物産

栗岡威氏 略歴

1945年生まれ。兵庫県出身。79歳。1968年慶応義塾大学商学部卒業、同年大正海上火災保険（現三井住友海上火災保険）入社。1995年取締役、2002年専務取締役、2004年副社長、2005年三井住友海上メソトライフ生命保険（現三井住友海上プライマリー生命保険）社長、2015年日本ベンチャーキャピタル取締役、2016年同社取締役副会長に就任し、現在に至る。一般社団法人東京テニス協会会長（現職）。